

日和西報

本年未まで有効

日ソ漁業暫定協定解決

交渉経過と要項外務省より公表

難題見に

【東京四日同盟】一日解決を見た日ソ漁業協定に關し、外務省では四日午後一時同交渉の經緯についての協定要項を左の如く發表した。

「北洋漁業交渉に關する日ソ兩國間の交渉は四月二日に至り到達し、同日夜半東郷大使よりトビノフ外務人民委員との間に協約に調印を了するに至つたが、二月末未だ後今回可決に至るまでの交渉経過は左の通り

三月以降東郷大使は三月八日、十四日、二十二日、二十六日、二十八日、三十一日、四月一日及び二日と九回に亘り、特別契約漁區は後述の除外漁區に於けるものであるから、解消を試みたが、これは今年までの暫定期は今日やうやく解決を終った。

二、本件解決の結果を要約することに左の通り

イ、一九二八年漁業條約は本年未まで有効することに、特別契約漁區は後述の除外漁區に於けるものであるから、解消を試みたが、これは今年までの暫定期は今日やうやく解決を終った。

從量税より

從價税に力

日支懇談會席上王氏の演説

敵の誇った海軍基地完全に制壓

南昌市街陸海勇士の握手

微笑ましきハ陽湖畔

敵の誇った海軍基地完全に制壓

又ソ聯兵

不法越境

市長の動靜

湖南省北部か

支那側の臆測

大活躍

カーリ駆支大使

横濱からサイパンへ

輸送機で飛ぶ

定例閣議

共產軍と交戦

蔣陣營の同志討

陝西、甘肅へ討伐軍進撃

時雨入荒

日岐

山崩れ

身につけて汗をかいてる

行なう

あらねえ

敵の誇った海軍基地完全に制壓

南昌市街陸海勇士の握手

微笑ましきハ陽湖畔

敵の誇った海軍基地完全に制壓

又ソ聯兵

不法越境

市長の動靜

湖南省北部か

支那側の臆測

大活躍

カーリ駆支大使

横濱からサイパンへ

輸送機で飛ぶ

定例閣議

共產軍と交戦

蔵陣營の同志討

陝西、甘肅へ討伐軍進撃

時雨入荒

日岐

山崩れ

身につけて汗をかいてる

あらねえ

敵の誇った海軍基地完全に制壓

南昌市街陸海勇士の握手

微笑ましきハ陽湖畔

敵の誇った海軍基地完全に制壓

又ソ聯兵

不法越境

市長の動靜

湖南省北部か

支那側の臆測

大活躍

カーリ駆支大使

横濱からサイパンへ

輸送機で飛ぶ

定例閣議

共產軍と交戦

蔵陣營の同志討

陝西、甘肅へ討伐軍進撃

時雨入荒

日岐

山崩れ

身につけて汗をかいてる

あらねえ

敵の誇った海軍基地完全に制壓

南昌市街陸海勇士の握手

微笑ましきハ陽湖畔

敵の誇った海軍基地完全に制壓

又ソ聯兵

不法越境

市長の動靜

湖南省北部か

支那側の臆測

大活躍

カーリ駆支大使

横濱からサイパンへ

輸送機で飛ぶ

定例閣議

共產軍と交戦

蔵陣營の同志討

陝西、甘肅へ討伐軍進撃

時雨入荒

日岐

山崩れ

身につけて汗をかいてる

あらねえ

サントスよいとこ

一度はお出で

今日はサントスまでちよいと
行って来る。もしかすると泊
り込みになるかも知れないか
と戸締をして寝てもよろしい
妻君をうまくまるめて、氣の
あつた同志九人サイン君に内
用事なんだよ。

と太した社用があつたもので
妻君をうまくまるめて、氣の
あつた同志九人サイン君に内
用事なんだよ。

天気であつてくれればよい
が本エ……

と云ふを聞けば満まね氣もで
りと云ふと云つてたじと云つ
たサイ君が

たゞのご出張に、どうぞお

寝ひ

常温へ着いて夕飯に一ぱい飲
んだあと、一行五人の中四人
はラップのおもやで然然と
つた遊びに出掛けたが、此用氏
たゞ一人手なぐさみが、大の

よほど眠だたとみて女給

つけて毎日新聞に女に撮

られたやうだとみで女給

はちよつと遊びにきて、もうこ

と如何がほしい家の隣に

上つたり下りたり、遊びつか

れて〇別形で、下へも置か

るばかりの遊ぶ

紀文大體もくやとおもはれ

いた日々の下に生れたもの哉と

云ふと云つてたじと云つ

たサイ君が

たゞのご出張に、どうぞお

寝ひ

常温へ着いて夕飯に一ぱい飲
んだあと、一行五人の中四人
はラップのおもやで然然と
つた遊びに出掛けたが、此用氏
たゞ一人手なぐさみが、大の

よほど眠だたとみて女給

つけて毎日新聞に女に撮

られたやうだとみで女給

はちよつと遊びにきて、もうこ

と如何がほしい家の隣に

上つたり下りたり、遊びつか

れて〇別形で、下へも置か

るばかりの遊ぶ

紀文大體もくやとおもはれ

いた日々の下に生れたもの哉と

云ふと云つてたじと云つ

たサイ君が

たゞのご出張に、どうぞお

寝ひ

常温へ着いて夕飯に一ぱい飲
んだあと、一行五人の中四人
はラップのおもやで然然と
つた遊びに出掛けたが、此用氏
たゞ一人手なぐさみが、大の

よほど眠だたとみて女給

つけて毎日新聞に女に撮

られたやうだとみで女給

はちよつと遊びにきて、もうこ

と如何がほしい家の隣に

上つたり下りたり、遊びつか

れて〇別形で、下へも置か

るばかりの遊ぶ

紀文大體もくやとおもはれ

いた日々の下に生れたもの哉と

云ふと云つてたじと云つ

たサイ君が

たゞのご出張に、どうぞお

寝ひ

常温へ着いて夕飯に一ぱい飲
んだあと、一行五人の中四人
はラップのおもやで然然と
つた遊びに出掛けたが、此用氏
たゞ一人手なぐさみが、大の

よほど眠だたとみて女給

つけて毎日新聞に女に撮

られたやうだとみで女給

はちよつと遊びにきて、もうこ

と如何がほしい家の隣に

上つたり下りたり、遊びつか

れて〇別形で、下へも置か

るばかりの遊ぶ

紀文大體もくやとおもはれ

いた日々の下に生れたもの哉と

云ふと云つてたじと云つ

たサイ君が

たゞのご出張に、どうぞお

寝ひ

常温へ着いて夕飯に一ぱい飲
んだあと、一行五人の中四人
はラップのおもやで然然と
つた遊びに出掛けたが、此用氏
たゞ一人手なぐさみが、大の

よほど眠だたとみて女給

つけて毎日新聞に女に撮

られたやうだとみで女給

はちよつと遊びにきて、もうこ

と如何がほしい家の隣に

上つたり下りたり、遊びつか

れて〇別形で、下へも置か

るばかりの遊ぶ

紀文大體もくやとおもはれ

いた日々の下に生れたもの哉と

云ふと云つてたじと云つ

たサイ君が

たゞのご出張に、どうぞお

寝ひ

常温へ着いて夕飯に一ぱい飲
んだあと、一行五人の中四人
はラップのおもやで然然と
つた遊びに出掛けたが、此用氏
たゞ一人手なぐさみが、大の

よほど眠だたとみて女給

つけて毎日新聞に女に撮

られたやうだとみで女給

はちよつと遊びにきて、もうこ

と如何がほしい家の隣に

上つたり下りたり、遊びつか

れて〇別形で、下へも置か

るばかりの遊ぶ

紀文大體もくやとおもはれ

いた日々の下に生れたもの哉と

云ふと云つてたじと云つ

たサイ君が

たゞのご出張に、どうぞお

寝ひ

常温へ着いて夕飯に一ぱい飲
んだあと、一行五人の中四人
はラップのおもやで然然と
つた遊びに出掛けたが、此用氏
たゞ一人手なぐさみが、大の

よほど眠だたとみて女給

つけて毎日新聞に女に撮

られたやうだとみで女給

はちよつと遊びにきて、もうこ

と如何がほしい家の隣に

上つたり下りたり、遊びつか

れて〇別形で、下へも置か

るばかりの遊ぶ

紀文大體もくやとおもはれ

いた日々の下に生れたもの哉と

云ふと云つてたじと云つ

たサイ君が

たゞのご出張に、どうぞお

寝ひ

常温へ着いて夕飯に一ぱい飲
んだあと、一行五人の中四人
はラップのおもやで然然と
つた遊びに出掛けたが、此用氏
たゞ一人手なぐさみが、大の

よほど眠だたとみて女給

つけて毎日新聞に女に撮

られたやうだとみで女給

はちよつと遊びにきて、もうこ

と如何がほしい家の隣に

上つたり下りたり、遊びつか

れて〇別形で、下へも置か

るばかりの遊ぶ

紀文大體もくやとおもはれ

いた日々の下に生れたもの哉と

云ふと云つてたじと云つ

たサイ君が

たゞのご出張に、どうぞお

寝ひ

常温へ着いて夕飯に一ぱい飲
んだあと、一行五人の中四人
はラップのおもやで然然と
つた遊びに出掛けたが、此用氏
たゞ一人手なぐさみが、大の

よほど眠だたとみて女給

つけて毎日新聞に女に撮

られたやうだとみで女給

はちよつと遊びにきて、もうこ

と如何がほしい家の隣に

上つたり下りたり、遊びつか

れて〇別形で、下へも置か

るばかりの遊ぶ

紀文大體もくやとおもはれ

いた日々の下に生れたもの哉と

云ふと云つてたじと云つ

たサイ君が

たゞのご出張に、どうぞお

寝ひ

常温へ着いて夕飯に一ぱい飲
んだあと、一行五人の中四人
はラップのおもやで然然と
つた遊びに出掛けたが、此用氏
たゞ一人手なぐさみが、大の

よほど眠だたとみて女給

つけて毎日新聞に女に撮

られたやうだとみで女給

はちよつと遊びにきて、もうこ

と如何がほしい家の隣に

上つたり下りたり、遊びつか

れて〇別形で、下へも置か

るばかりの遊ぶ

紀文大體もくやとおもはれ

いた日々の下に生れたもの哉と

云ふと云つてたじと云つ

たサイ君が

たゞのご出張に、どうぞお

寝ひ

常温へ着いて夕飯に一ぱい飲
んだあと、一行五人の中四人
はラップのおもやで然然と
つた遊びに出掛けたが、此用氏
たゞ一人手なぐさみが、大の

よほど眠だたとみて女給